

国際ロータリー第2790地区

松戸ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF MATSUDO

創 立／昭和31年11月14日 RI承認／昭和31年12月17日



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

松戸ロータリークラブ会報

2010年5月19日発行 [第2630回例会]

No. 2629

本日のプログラム

5月19日

卓 話

「エネルギーと環境について」

小林孝数 会員

次回のプログラム

5月26日

卓 話

「次年度に向けて」

小泉勝司 会員

【2009－10年度 国際ロータリーテーマ】

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

ロータリーの未来はあなたの手の中に

【四つのテスト／THE 4-WAY TEST】

言行はこれに照らしてから／Of the things we think, say or do

- ① 真実か どうか／Is it the TRUTH?
- ② みんなに公平か／Is it FAIR to all concerned?
- ③ 好意と友情を深めるか／Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ みんなのためになるか どうか／Will it be BENEFICIAL to all concerned?

●例会日 毎週水曜 12:30～1:30
●例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム
TEL: 047-364-1111
●事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F
TEL: 047-366-2266
FAX: 047-361-2255
U R L : matsudo-rc.com
E-mail : info@matsudo-rc.com

●会 長 中山 政明
●会長エク 伊原 清良
●副 会 長 常盤 映彦
●幹 事 織田 信幸
●会 計 逆井 哲也
●会報委員 待山 克典 平松 徹 奥村 祐二
木村 理 林 希一 太田原慎一
逆井 哲也 田原 晨暁 杉浦 章浩
中田智次郎

●第2790地区ガバナー 中村 博亘 (柏西RC)



卓 話

「海外旅行を終えて」

松葉則明 会員



2年ぶりの卓話で少し緊張しています。しばらくの間、お付き合いをお願いします。

3月にフィリピンのバギオに行ってきましたので、その時のお話と「バギオ基金」についての、お話をさせていただきます。

フィリピンには20回位、行っていますが、フィリピンでは、マニラ周辺やセブ島中心の島々等、だいたいの所を、見て廻りましたが、ただ、ロータリークラブに入会して、「ロータリーの友」で2～3度「バギオ基金」の記事を読んで、少し関心があり、話の種に一度、行ってみたいと思っていましたが、丁度、3月にマニラに行く機会がありましたので3月21日日曜日に、マニラからバギオに行ってきました。その時のお話を少しさせていただきます。

当初、飛行機で行く予定でしたが、飛行機が飛んでいないとのことでしたので、陸路、車で行きました。バギオは、行ったことのない所でしたし、又、車で6～7時間もかかるということで、友達も心配したのですが、運転手、通訳、ガイドの4人で、朝、7時にホテルを出発し、高速道路2時間、一般道4時間、そして標高1,000m以上のバギオの山中を通り抜け、ようやく13時にバギオに到着しました。

道中では、特にロータリークラブの看板やライオンズクラブの看板があちらこちらで、目に付きました。大小の看板やポスターなど。PR活動も活発のようです。

市内は、緑豊かな閑静な街で、道路はラセン状の通りが、いくつもクロスして、信号もなく迷路のようでしたが、日曜日ということで、車も少なくスムーズに流れていました。

ポリボックスで、アボン（日系人会館）の場所を聞き、ずいぶんと迷いましたが、探し当てて、ようやく着きました。

アボン（日系人会館）は、日曜日で休館でしたが、事務所のスタッフの方に面会出来ました。

アボン（日系人会館）は、比日交流機関の事務局でもあります。1人で“日本から来た”とスタッフの方にお話をしたところ、ビックリされた様子でしたが、松戸RCの名刺を差出し、ロータリークラブのお話をしたところ、ようやく笑顔になり、丁寧に対応してくれました。

今迄、日本からのお客様は、団体さんが多かったようです。

そして、応接室に通されて、日本茶のサービスを受けました。結構、おいしかったです。

スタッフ（日系人の30代の女性）の方のお話によると、今日、午前中に比日友好協会の幹部の方（お二人）と、日本への留学生（お二人、福井県敦賀市の学校に留学）が、留学に関する最終打合せをしていて、午後一番にマニラ迄、車で送って行ったとの事で、お会いできなくて、残念でした。

バギオから、日本に行く場合は、遠いので前日にマニラ迄行って、泊らなければなりません。そして翌日の飛行機に乗るそうです。日本に行く場合は、結構、時間とお金がかかるようです。

事務所のスタッフの方に何点か質問をしてみました。通訳を介しての会話なのですが、

1. あなたは日本に行ったことがありますか？

行きたいと思っているが、今だ行ったことがない。

2. バギオの日系人の生活ぶりは？

裕福な家庭は少ない。以前よりも、少しずつ生活が、良くなってきてはいるが、日々の生活がやっとの事。

ましてや、子供の高等教育まで行き届かない。それだけに、奨学金は有難い。

3. 日本に寄せる思いは？

父親や、おじいさん、おばあさんの故郷の日本へ是非行ってみたい気持ちは強い。他の日系人の人達も同じ気持ちだと思う。

又、日本で働きたいと思っている日系人もたくさんいるが、ただ、証明書の関係や経済的（旅費や当面の滞在費など）な理由で行けないのが現状だ。

最近では以前よりも少しは、改善されてきてはいるが。

4. バギオの青少年について

無性に明るく、修学意欲、向学心が高い。貧しいがゆえに、いつも夢だけは持ち続けている。そういう青少年が多い。

現に、街で会った青少年と話をしてみても、笑顔で明るく愉快的な姿は、日本の青少年と全く同じように、感じられました。

又、「ロータリークラブ」を知っているかと

尋ねたら、知っている青少年もいました。

最後に、アボン（日系人会館）会館内を案内していただきました。

「アボン」とは、山岳民族の言葉で、「小さい家」という意味です。アボンは、バギオ市内中心部を見下ろす、小高い丘の中腹にあり、2階建ての瀟洒な家を改築し、1階が事務所、2階に海野記念ホールと、カルロス・寺岡氏の事務所があります。

次に皆さんも御承知の事と思いますが、シスター・海野と「バギオ基金」について、お話をさせていただきます。

「シスター海野とバギオ基金」について

シスター・テレシア海野は

1911年に 静岡市で生まれ

東京豊島師範学校卒業後、中国の大連などで幼稚園の園長先生を務め、

1939年に 帰国後は、「マリア宣教師フランシスコ修道院」に入り、定年まで教員生活を送りました。

1972年に 志願して、バギオ市内の修道院に赴任されました。フィリピンは皆さん御承知の通り、太平洋戦争における国外での最大の激戦地であり、バギオもそうでした。そのため戦前から移住し、現地で暮らしていた日系人は、戦後、激しい迫害と報復を受け、又、逃れるために、日系人の証拠になるものを全て焼き払って、身分を隠し険しいバギオ

周辺の山中で、ひっそりと生活していたようです。シスター・海野は、バギオ地方に放置された日本人戦没者の遺骨収集と、貧しい境遇の日系人の人々を一人一人探し出し、その救済、生活向上、子女の育英に心血を注いで来られました。

1978年に 戦友の慰霊のために、バギオを訪問した城西RCの一行が、初めてシスター海野にお会いし、その「超我の奉仕」に深く感銘し、バギオRCを窓口として50人の日系人学生に50万円の学費を支給することになりました。

これが、契機となって、個人的に始められた奉仕活動が組織化されて、ロータリーの育英事業に進化し、

1981年に 第2750地区、第2850地区より7RCが参加し、「バギオ基金」が創立されたわけです。

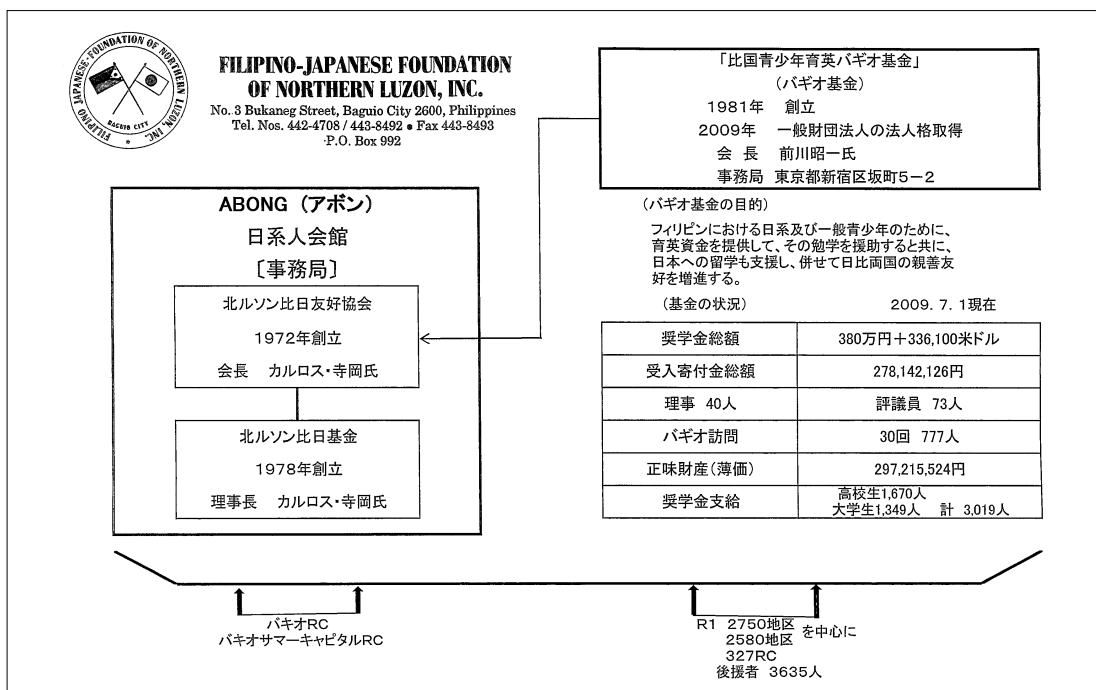
シスター海野は

1989年に 78才で帰天されましたが、その遺徳は、バギオ名誉総領事のカルロス寺岡氏が会長を務める「北ルソン比日友好協会」、「北ルソン比日基金」を通して脈々と受け継がれています。

では、ここで、現在の「バギオ基金」の状況を少し説明させていただきます。

尚、「バギオ基金」に関する詳細事項につきましてはホームページをご覧ください。

「バギオだより」も発刊されております。





✦ 会長挨拶 ✦

中山政明 会長

みなさん、今日は。今月の主要テーマは次年度体制に向けてです。去る4月29日の地区協議会には、伊原会長エレクトはじめ、各委員長の皆様大変お疲れ様でした。私もクラブを代表して、新世代のための奉仕優秀クラブ表彰をうけてまいりました。個人表彰としては、中澤インターアクト委員長、聖徳学園インターアクトの生徒さんも表彰を受けました。これは、松戸ロータリークラブ会員皆様のご協力のお陰と重ねて、感謝致します。

さて私の次年度は、地区職業奉仕委員会委員を仰せつかり、活動することとなりました。ロータリーの4大奉仕のうち、職業奉仕はクラブの職業奉仕委員会の任務と会員個人の職業奉仕を混同して考えるとわかり難くなります。職業奉仕は自分の職業に対し何か奉仕するものではありません。(たとえば医者が無医村での奉仕や弁護士さんの法律無料相談)等、これは社会奉仕の分野です。会員各々が自分の職業の質を高めること、道徳心の高揚すること、これを自分の職業に反映させることが基本であります。尚、この精神を自分の職場は勿論、同業者、異業者まで拡大させることで、あくまでも個人が主体であります。

では職業奉仕委員会とは申しますと、この委員会で会員個人の職業の質を高めること、道徳心の高揚させることなど不可能であります。因って、クラブの職業奉仕委員会の任務は、間接的ではありますが会員に対して個人の自己研鑽を啓蒙したり、勉強会を開催して一層会員の質の向上を図ります。

そもそも個々の会員はロータリーの綱領を受諾したからこそ、ロータリアンになれたのです。ロータリーの綱領や、ロータリアンの職業宣言を実践することこそ職業奉仕により磨きがかかること

と理解します。私も入会した頃ロータリー歴何10年の職業奉仕委員長が職業奉仕の理屈は難解であり難しいとよく話しておりましたが、本当に何が難しいのかもわかりませんでした。それは職業倫理とか道徳心とかをより複雑に難しい言葉だけが踊り勝ちですが、綱領並びに職業宣言をもう一度読み直し自分の日常の仕事、生活を自己点検し自己研鑽することが大事だと思います。

✦ 第11回 理事会報告 ✦

- 1号議案 臨時総会開催について
継続審議
- 2号議案 緑の募金について
原案通り10,000円を寄付することで承認。
- 3号議案 6月プログラムについて
松田プログラム委員長より説明があり承認。



✦ 幹事報告 ✦

織田信幸 幹事

- 1. クラブ内、会議・連絡事項等の案内
本日例会終了後、理事会がございます。該当する役員の方はご出席のほどお願いいたします。
- 2. 外部からの会議・連絡事項等の案内
松戸市長名で「カンボジア王国と松戸市の交流」の講演会の案内が来ております。
5月21日(金森のホール大ホールで午後0時30分より。

3. 他クラブ会報・その他
 柏西RCより会報が届いております。

4 例会変更の連絡
 沼南RC
 5月13日(木)の例会 4月29日(木)の地区協議会報告例会に振替の為、休会

5. その他報告
 特にございません

✦ 例 会 報 告 ✦

【例会写真】



表彰状を手にする中山会長

✦ お 祝 い ✦

会員誕生日

加納 清輝君 14日
 小林 登君 15日
 伊原 清良君 19日
 富田 善治君 23日
 草野 進君 26日

ご夫人誕生日

大川 弘子様 20日
 斎藤 玲子様 27日

結婚記念日

平松 夫妻 5日
 小林(孝)夫妻 8日
 木村 夫妻 13日
 小串 夫妻 20日
 伊原 夫妻 21日
 田中 夫妻 22日

入会記念日

山田 勝重君 昭和46年 5月4日 (39年)
 加納 清輝君 昭和55年 5月7日 (30年)
 川並 芳純君 平成18年 5月24日 (4年)
 太田原慎一君 平成18年 5月24日 (4年)



感謝状を手にする川並会員



入会記念祝 川並会員



誕生日祝 小林 登 会員



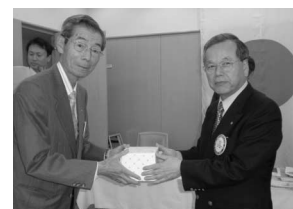
誕生日祝 伊原会員



誕生日祝 草野会員



結婚祝 平松会員



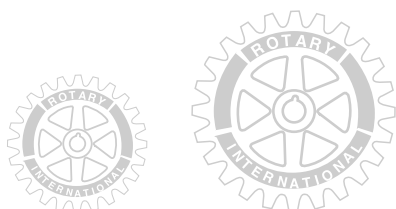
結婚祝 小林 孝 会員



結婚祝 小串会員



結婚祝 田中会員



【出席報告】

会員51名	義務会員41名	免除会員10名
出席43名	義務会員36名	免除会員 7名
仮欠 8名	義務会員 5名	免除会員 3名

【欠席者】

鎌倉 康裕君	島村 善行君	太田原慎一君
竹内 博君	田原 晨暁君	

【M U】

土屋 亮平君	館山 R C	5月12日
大川 吉美君	地区協議会	4月29日
小林 登君	地区協議会	4月29日
森田 雅久君	地区協議会	4月29日

本日出席率 89.58%
先々週出席率修正 87.23% 89.58%

ニコニコBOX

【ニコニコBOX】当日¥ 86,000 累計¥ 1,223,430
【財 団BOX】当日¥ 4,660 累計¥ 116,807

小串安正君 / 結婚36年になります。今後ともよろしく。

斎藤重久君 / 女房の誕生日祝いありがとうございます。

田中忠行君 / 結婚祝ありがとうございます。何回目だか忘れましたが、ここまで来れば未だ未だ続くと思えます。これからも御指導の程お願い申し上げます。

草野 進君 / お祝いありがとうございます。

伊原清良君 / 60才になりました。過日、所属コースのシニヤ競技に参加できる資格がある旨の招待状が来ました。気合をもって出場することにしました。結婚して35年になります。勝手にそれぞれに生活しています。妻はトルコ旅行です。

常盤映彦君 / 前回の十日会で優勝致しました。明

日は出れませんので残念ですが、会長の優勝をお祈り致します。

大川吉美君 / 5月20日家内の誕生日に記念品を頂きありがとうございます。記念品と私の愛をそえて渡します。

小林孝数君 / 結婚記念日のお祝いを頂戴し有難うございました。46年目です。金婚式まで元気でいたいと思っております。

中澤雅彦君 / 先般開催されました地区協議会において奉仕活動優秀ロータリアンの表彰状をいただきました。これも松戸クラブ皆様のご支援があったのことに存じております。誠にありがとうございます。今後地道に活動して参ります。それから、いよいよ今週から少年野球教室が松戸市内2ヶ所にてスタート致します。ここまでの道のり、とても大変でしたが何とか開校することが出来ました。元プロ野球選手と共にグラウンドに立って子供達へプロ級の情熱で指導にあたります。まだ、受講生に若干の余裕がございます。ご紹介いただけましたら幸いです。

小林 登君 / いつの間にか58才になってしまいました。本当に月日の経つのは早いものです。でも、今はまだ58才という気持ちで頑張っていこうと新たに気持ちを引きしめています。

川並芳純君 / 早いものでもう4年になりました。至りませんがこれからも宜しく願い申し上げます。また、インターアクト年次大会につきましても表彰していただきました。生徒たちに貴重な経験をさせていただき有難うございました。こちらの方もこれからも宜しく願いいたします。

平松 徹君 / 結婚のお祝いしていただきありがとうございます。これからも「心からかない」を大切にしたいと思います。

申 澈権君 / すみません！早退致します。

文責 / 待山